

◆ブラジルチドメグサ等外来種水草の現況

令和元年5月16日現在

市町	H27	H28	H29	H30	H31	発生状況等	
菊池市	あり		あり	あり	あり	菊池川(国交省管理) : 菊戸橋～橋田大橋間で数箇所発生している。 迫間川(国交省管理) : 水次橋～高田橋間で数箇所発生している。 合志川(国交省、熊本県管理) : 第二飛熊橋～高江久米橋間で数箇所発生している。 鴨川(熊本県管理) : ほぼ全域に大量発生している。 天神川(熊本県管理) : ほぼ全域に大量発生している。 矢護川(熊本県管理) : 伊坂橋付近発生なし。 塩浸川(熊本県管理) : 平野橋上流に数箇所発生している。	
大津町	なし		なし	なし	なし	発生していない。	
合志市	あり		あり	あり	あり	塩浸川(熊本県管理) : 弘生橋付近に発生している。	
山鹿市	あり	熊本地震により調査未実施	あり	あり	あり	菊池川(国交省管理) : 迫間川合流点付近から下流まで点在している。 千田川(熊本県管理) : 長柳橋上流、下流に発生している。 合志川(国交省管理) : 奉迎橋下流に発生している。 岩原川(熊本県管理) : 岩原橋下流から菊池川合流点まで発生している。 上内田川・木野川・初田川(熊本県管理) : 所々で発生している程度であり、大規模な発生箇所はない。	
熊本市(植木町)	あり		あり	あり	あり	合志川(国交省管理) : 水の流れが少ない箇所に群生しており、川岸に見られた。発生量は昨年と変化なし。	
和水町	あり		あり	なし	あり	和仁川(熊本県管理) : 福田橋下流に大量発生している。	
南関町	なし		なし	なし	あり	内田川(熊本県管理) : 内田川及び用水路に発生している。	
玉名市	あり		あり	あり	あり	このほ 木葉川(国・県管理) : 昨年度に比べると減少した。川の流れのない川岸などでわずかに発生している。 はわぎ 繁根木川(国交省管理) : 昨年度に比べると減少した。旧市庁舎付近の川岸に点々とわずかに発生している。 さかい 境川(熊本県管理) : 昨年度に比べると減少した。国道208号と国道501号の間でわずかに発生している。 農業用排水路 : 明辰川及び農業用排水路(共和地区、大栄地区、扇崎地区、受免地区、)の一部に発生している。	
玉東町	あり		あり	あり	あり	このほ 木葉川(熊本県管理) : ふれあい橋付近に大量発生している。	
発生市町数	7			7	6	8	今後も引き続き河川の管理者に対し、ブラジルチドメグサの繁茂状況等の情報を提供することとしています。

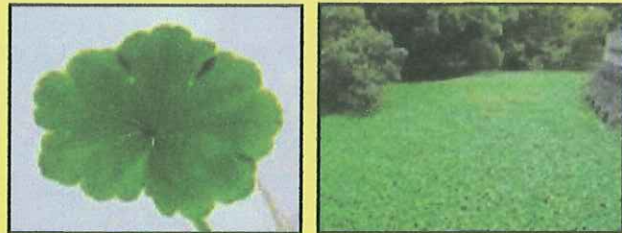


# ブラジルチドメグサ等外来種水草の状況

● 発生箇所



## ブラジルチドメグサ



特定外来生物に一次指定されている。  
 南アメリカ原産。セリ科の多年生水生植物。茎の長さは0.5~1m以上になる。直径5cm程度の切れ込みのある丸い葉をつける。在来種チドメグサの近縁種。川岸や湿地帯で大群落を作る。根が泥につくと生育が良くなるが、浮遊して分布を広げる。各節から根や茎を出し、根茎はばらばらになりやすく、茎切片からの再生も旺盛である。1998年に九州（熊本県菊池川、阿蘇の白川付近の池）で大群落になっているのが観察された。発生元は、アクアリウム・金魚鉢用に販売されたものの逸脱と思われる。